

出版記念シンポジウム



建築社会システム委員会建築企画小委員会では、このたびの新刊『安心・安全から考える建築企画入門：みんなが集まる場所づくり』（日本建築学会編／丸善出版）の発刊を記念して、執筆者が登壇し、今まさに進行中のホットな話題についてご報告いただきます。

本書は、建築を発注する人とつくる人が共有すべき「建築リテラシー」をわかりやすく解説する入門書です。建築企画とは、建築主の頭の中にある抽象的なイメージを専門家との対話を通じて現実の空間へと翻訳するプロセスであり、その中心には主体間のコミュニケーションがあります。災害や火災への備え、建築基準法の理解といった実務的知識から、文化と安全を両立させてきた歴史的工夫までを幅広く扱い、建築を人と命を守る場としてとらえ直します。

住宅から都市まで多様な事例を通して、環境に配慮した建築企画や社会の成熟とともに変化するアメニティの姿を描き、地域との関わりの中で安心が育まれる過程を示します。単なる「安全マニュアル」ではなく、社会と環境の関係性の中で未来の建築を構想する一冊です。

これから建築を発注しようと考えている方、行政や民間で企画業務に携わる方、建築・都市を学ぶ学生、安全・安心なまちづくりに関心をお持ちの市民の皆さまなど、建築の専門知識の有無を問わずご参加いただけるプログラムです。

「みんなが集まる場所づくり」のこれからを、ごいっしょに考えてみませんか。

「安全・安心」を起点とした 建築リテラシーをみんなで考える

伊藤明子*／藤村龍至*／室崎益輝／原田和典
吉村英祐／鈴木大隆*／辻充孝／松村淳（*オンライン）

【開催概要】

日時：2026年4月5日（日）13:30～17:00（開場：13:00）
会場：京都美術工芸大学 京都東山キャンパス KYOBIホール（3F）
（オンライン配信あり：申し込み頂いた方に別途メールにてURLを送付）

参加費：無料

主催：日本建築学会 建築社会システム委員会 建築企画小委員会

アクセス：京都市東山区上堀詰町272
京阪「七条」駅下車、6番出口すぐ
※JR・近鉄・地下鉄「京都」駅より徒歩約15分、
バスで約7分

申込：右のフォームから
お申し込みください。



登壇者（執筆者）※オンライン

伊藤明子※ 元消費者庁長官

京都大学工学部卒業。建設省入省後、住宅政策、都市計画、地方創生分野で活躍。国土交通省において女性初の局長（住宅局長）。その後、内閣官房内閣審議官、消費者庁長官を歴任。現在は企業の社外取締役等を務めている。

藤村龍至※ 東京藝術大学美術学部建築科准教授/RFA主宰

東京工業大学大学院博士課程単位取得退学。著書に、磯崎新建築論集 6 ユートピアはどこへ社会的制度としての建築家（編）2013、批判的工学主義の建築:ソーシャル・アーキテクチャをめざして2014

室崎益輝 神戸大学名誉教授、日本防災士協会理事長

京都大学大学院修士課程修了、日本火災学会賞、日本建築学会論文賞、防災功労者内閣総理大臣賞、NHK 放送文化賞、兵庫県社会賞、神戸新聞平和賞等を受賞。著書に「建築防災・安全」、「災害に立ち向かう人づくり」（編著）

原田和典 京都大学大学院工学研究科建築学専攻 教授

日本建築学会防火本委員会前委員長、近畿支部防災計画部会長、京ア二放火事件を受けて、日本建築学会近畿支部が提言を発表。

吉村英祐 大阪工業大学工学部建築学科教授

大阪大学大学院建築工学専攻修了。日本建築学会奨励賞、年日本建築学会賞（論文）受賞。専門は建築計画学、建築人間工学、安全計画。主要共著に建築計画1・2（鹿島出版会）、建築計画基礎（学芸出版社）ほか多数。

辻 充孝 岐阜県立森林文化アカデミー教授

大阪芸術大学建築学科卒業。木造建築の設計、温熱環境、エネルギー性能評価の講座を受け持つ。共著に「木の家リフォームを勉強する本」、「自力建設プロジェクト」ウッドデザイン賞受賞、木材利用優良施設コンクール林野庁長官賞等を受賞。

鈴木大隆※（地独）北海道立総合研究機構理事

国土交通省社会資本整備審議会、経済産業省エネルギー調査会、住宅・建築物省エネルギー基準策定関連委員会などに参加。現在は農・水・森林・産業・環境地質・建築の6分野、道総研全体の研究マネジメントを担当。

松村淳 神戸学院大学人文学部講師

関西学院大学社会学部卒業。建築と社会学を融合させた建築社会学を専門とする研究者。著書に『建築家の解体』等があり、現場の視点から労働・都市・空間を論じる。

【目次】

発刊に寄せて [伊藤明子]

はじめに——初めて建築を注文する方へ [増淵昌利]

序章 主体間関係のコミュニケーション

注力すべき建築企画の重要な視点 [野澤英希]

ちのかたち——知識をかたちにする方法論 [藤村龍至]

建築企画の作成のポイントと実現に向けたチーム [所 千夏]

1 章 人をまもる建築をつくる

減災に向き合う建築企画の原理 [室崎益輝]

安心な敷地を選ぶ [上田正人]

いかに建築基準法への適合状態を維持するか [平山 英]

地震に強い住まいをつくろう [山浦晋弘]

火災と煙から命を守る智慧 [原田和典]

現代建築に息づく災害文化 [吉村英祐]

「安全」と「文化」とのAufheben [高田光雄]

2 章 人と環境にやさしいアメニティ建築をつくる

人にやさしい建築の夢をカタチに [田中直人]

心地よさと省エネルギーの両立 [辻 充孝]

脱炭素社会への建築企画の要件 [鈴木大隆]

TODで安心・快適空間をつくる [上田正人]

有効利用の視点からみた建築の寿命と建築主の安心 [高井宏之]

廃校を活用した人口縮減時代のまちづくり [野澤英希]

3 章 住まいや建築を地域コミュニティで支える

さまざまなかたちの住まいがあるという安心・安全をつくる [阪田弘一]

まちなか commons [松村 淳]

戸建住宅の管理段階における建築企画とそのパートナー [伊丹絵美子]

マンションは、本当に安心で安全な住まいなのか [生川慶一郎]

補論 —— 「安全学」を踏まえた建築企画を [高田光雄]

引用・参考文献/ 索引

丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17 神田神保町ビル

<https://www.maruzen-publishing.co.jp>

ご注文はお近くの書店まで

安心・安全から考える建築企画入門：みんなが集まる場所づくり

定価 3,300 円（本体 3,000 円＋税 10%）ISBN978-4-621-31205-6

冊

注
文
書

お名前

ご住所

TEL

※ご予約・注文の際は本注文書をお近くの書店・生協へお持ち下さい。

※ご注文をいただいた個人情報は、書店、取次（流通）・弊社間で商品手配の目的に利用させていただきます。